

陰影大事に自然切り取る

室蘭 愛好家・山田さん写真展

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院にある「せいいてつギャラリー」で、登別市在住の写真愛好家山田しげきさん(75)による写真展「カメラと出合った私の風景」が開かれている。

同病院から依頼を受けて開催。個展は初めてだ。

室蘭写真団体連合会事務局長を務める山田さんは、地元の写真愛好家の中でも実力派として知られた存在。

ネパールやカナダなど国内外の山々をカメラを持つ

国内外の自然風景の写真を撮影した山田さん

て歩き、気に入った自然風景を切り取っている。

景を切り取っている。

今回は夕景が美しい冬の羊蹄山や地面から見上げたタンポポの綿毛など、7点を展示している。陰影が印象深い作品が多く、「光と影の瞬間を大事にしようと心掛けて撮影しています。ゆっくり見てほしい」と話している。

7月29日まで。期間中、写真を入れ替える。入場無料。

(芝垣なの香)

